



意和氣



第18号 2026. 7. 17(金)

高校説明会がありました

10日(金)に2、3年生を対象に高校説明会を行いました。本荘由利地区及び秋田市の高校計7校の学校・学科の特色や卒業後の進路状況、各高校が求める生徒像などについて、3年生の保護者の方々も一緒に説明を聞きました。

当日は、大変暑い中でしたが、子どもたちは、メモを取りながら真剣に各高校の説明を聞いていました。説明を聞くことで、進路したい高校の特徴を詳しく知ったり、今後の進



路選択の参考になったものと思います。3年生は、夏休みに開催される各校の

体験入学等に参加することになります。進路を考える大事な機会ですので、じっくり見て、感じて、自分の将来の方向性を確かなものにしてほしいです。

子どもたちには、高校の更に先にある将来の夢やなりたい自分の実現に向かって、今、何をどのようにがんばるのか、どんな力を身に付けなければならないのかを明確にして、毎日を送ることができるようになってほしいと思います。

この機会に、ご家庭でも進路や将来の夢についてお子さんとじっくりと話し合ってくださいようお願いいたします。また、夏休み中に予定されている三者面談でもそのことを確認し、お子さんのよりよい進路選択に向けて連携していきたいと考えております。

認知症サポーター養成講座を実施

13日(月)午後1年生を対象とした認知症サポーター養成講座を行いました。市北部地域包括支援センターから2名の講師の方をお迎えして、由利本荘市が超高齢化社会であることや認知症は誰にでも起こり得る可能性



があることを学びました。DVDを視聴したり、グループワークを行ったことで、認知症について理解を深め、身近な問題として考える機会となりました。

め、身近な問題として考える機会となりました。

た。また、認知症の方への望ましい接し方も教えていただきました。その接し方は認知症の方に限らず、どんな人に対しても通じる対応でもあると感じました。

そのような意識で生活していくことができれば、安心して生活できる居心地のよい学校になりそうです。

ふれあいPR事業に参加しました



16日(木)の午前に、市ふれあいPR事業がナイスアリーナで行われました。由利本荘市・にかほ市・周辺地域の企業などが、市内中学2年生を対象に仕事内容や魅力についてPRするものです。

当日は、多くの企業がブースを開設し、子どもたちは、他校の生徒とともにグループで説明を聴きました。いろいろな職業の方がこの地域の暮らしや経済を支えるために果たしている役割などについて、担当者の説明を熱心に聞いていました。

また、この日の午後には、夏休み中に予定されている職場体験の事前学習として、秋田カンコー学生服から2名の講師の方をお迎えして、マナー講座を実施しました。講師の方からは、働くことの意義や職場体験をするうえでの注意事項、職場において必要なマナーなどについて、お話がありました。

PR事業やマナー講座を通して学んだ、社会で働くために必要な考え方や礼儀を職場体験だけでなく、これからの学校生活や将来にも役立ててほしいと思います。

P T Aの皆様ありがとうございます

P T A校外指導部の皆様には、これまで各地区の祭典等の際に、子どもたちの安全を見守る巡回をしていただき、感謝申し上げます。明日開催予定の日本海洋上花火大会の巡回もどうぞよろしくお願いいたします。また、夏休み中も、子どもたちの生活や交通安全等の見守りをお願いいたします。万が一、気になる様子がありましたら、その場で子どもたちに一声かけて、学校にもご連絡ください。